

平成 29 年度国立高等専門学校機構 IT 人材育成研修報告

第二技術班 中原勝俊

1. はじめに

高専機構では、情報システム等の運営に携わる教職員の専門的知識や技術力の向上を目的とした「IT 人材育成研修会」を毎年実施しており、本年度は、①「仮想化 VMware 技術」と②「Windows Server 2012/AD 技術」の 2 つのコースが開設された。今年度②のコースに私が参加したので、以下の通り報告する。私自身、長年サーバの管理・運用の業務を行っているが、そのすべてが UNIX 系の技術を用いたものであったため、Windows Server の技術を学びたいと以前より思っていた。そこで、今回の研修は私にとって大変良い機会であった。

2. 研修日程

この研修は、株式会社富士通ラーニングメディアが実施する一般向けの有料の講習と同等の内容となっており、講義内容は非常に充実しており、Windows Server/Active Directory を学習するには、質・量共に十分な内容となっている。しかし、本来 5 日間のコースを 3 日間で終了するため、スケジュール的にはかなりタイトであった。研修期間は、平成 29 年 9 月 13 日（水）～9 月 15 日（金）の 3 日間で、東京都の富士通ラーニングメディア品川ラーニングセンターで実施された。研修内容は以下の表に示すとおりである。

平成 29 年度国立高等専門学校機構 IT 人材育成研修日程

9 月 13 日（水）	9 月 14 日（木）	9 月 15 日（金）
Windows Server 2012 の基礎 ・ Windows Server 2012 R2 の概要 ・ Windows Server 2012 R2 の基本設定 ・ アカウント管理とリソース保護 ・ 追加機能のインストールと構成 ・ 監視とバックアップ	Windows Server 2012 Active Directory の管理 ・ Active Directory ドメインサービスの概要 ・ Active Directory の構築 ・ アカウント管理の基本 ・ グループポリシーによる管理	Windows Server 2012 Active Directory の管理 ・ Active Directory の運用管理 ・ Active Directory のバックアップとリストア ・ 演習問題

3. 研修に参加して

研修は、1 日目の Windows Server の基礎的なものから、2 日目、3 日目の Active Directory による管理といった内容となり、講義が進むにつれて難しい内容となっていった。私自身 Linux サーバでの運用の経験があったため、難しい講義にもなんとか落ちこぼれることなくついていくことができた。また、今現在佐世保高専で運用されている AD サーバの設定についての理解や、AD サーバを運用するために必要となる技術を学ぶことができたことは、私自身にとって、今後のサーバ管理・運用業務を行なっていく上で、大変有意義な研修であった。